

2月29日(土)、ミニコンサートにご参加くださり、ありがとうございました。

一人一人の力が、集まり素敵なコンサートになったと思っています。

小上がりの上の子どもたちは、嬉しくてテンションがハイになっている子もいれば、緊張している子、ソワソワしている子、お母さん・お父さんを目で追っている子と様々でした。

ミニコンサートが始まると、自分がすることに集中していましたね。凄い力ですね。

<手話>で表現した『ウンパッパ』は、自分のお気に入りの歌詞の部分が、豊かに表現されていました。「ウンパッパ、ウンパッパ…」いい表情でしたね。

『大きなたいこ』は、自分の順番を待つことができていました。

太太鼓・小太鼓は、子どもたちにとって魅力的のようで、太鼓をたたくことを楽しくしていました。

ことばで、順番を伝えましたが、我先に…と出てくる子はいませんでしたね。

学年が上になると、間のとり方、リズムのとり方がしっかりしていました。

『ピアノカ演奏』は、空気を拭きながら鍵盤を弾く…という動きは、高度な動きです。それを年上の友だちがしていた…という憧れから行動にすることができました。耳がいい子どもたちは、最初は、楽譜というよりは、耳で聴いた音を探って弾いています。そこから鍵盤についている色のシールと音が結びつき、色の音符と結びついていきました。『ひげじいさん』は、その経過そのものだと思います。年長児の『きらきらぼし』は、音が大きく動くので、ちょっと緊張感がありました。

『寿限無 寿限無』は、憧れから「自分でもできるよ!」の発信でした。最初は、印象に残っている個所から覚えます。それがつながった時は、とても嬉しかったようです。

『かさじぞう』は、一緒に活動してきた仲間との信頼関係です。自分の役割を表現することを受け止めてくれる仲間がいることを確認しています。安心して、表現していました。アドリブで演じて、みんなが受け止めてくれました。満足そうでした。

『合奏 優しいあの子』お互いが信頼し合っているからできた演奏です。特に、ピアノのリードは、大きかったと思います。みんながピアノに合わせて演奏していました。

小学生のリコーダーもピアノにちゃんと合わせていました。素敵でした。

子どもたちを「人を信頼できるように育てること」が大切です。

それは、遊びながら自己発揮をし、自己表現を充分することから始まります。

そして、子どもは、自分が大切にされていることを十分実感できなければ意欲的になれないのです。ミニコンサートの子供たちは、みなとても意欲的でしたね。



乳幼児期は、
人格形成の基礎を育てる時期です。



基本保育時間は、
7:30~18:30 です。
7:00~7:30、
18:30~19:00
の利用の場合は、
お知らせください。



<新型コロナウイルス感染症のリスクを減らすために>

- ① 外から保育室に入る時、手の消毒をすることに気を付ける。
 - ② 室内の消毒については、現行通り、保育終了後消毒液にて床を拭くことを継続する。
 - ③ ままごとの用品などの消毒は、現行通り週1~2回行うことを継続する。
 - ④ お願い・・・体調不良の場合、無理をせずお休みください。風邪のような諸症状・・・微熱・機嫌が悪い・気管支をからむ咳があって登園する場合は、体調の具合をお知らせください。
- 尚、今後、厚生労働省等各行政からの情報により、対応を随時考え、お知らせいたします。

<学童保育について>

新型コロナウイルスの対応で、3月2日~3月24日小学校が休業となり、その間、朝から学童保育を利用する学童がいます。想定外の利用となったため、昼食代(350円)おやつ代(150円)は、実費でいただくことにいたします。申し訳ありません。ご了承ください。

